



令和5年度 連携型共同研究助成制度実施要項

趣旨

本制度は、平成27年度に採択された文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）」（代表機関：岐阜大学、共同実施機関：岐阜薬科大学、岐阜女子大学、アピ株式会社、事業実施期間：平成27～令和2年度）において取り組んだ女性研究者の研究力向上を継続的に支援するため、事業期間終了後も引き続き4機関が連携して女性研究者の研究力向上、PI（研究主宰者）経験の蓄積、研究者同士の交流と地域への定着・成果の還元、さらには上位職登用につながるような「地域循環型研究者育成」をめざして実施するものである。

申請者要件

- ・岐阜薬科大学に所属する女性研究者（研究分野を問わない。特任教員を含み、学生、大学院生、社会人大学院生である者を除く。）
- ・募集および審査は各機関において行うが、他機関の共同研究者として参加する者は、本学の共同研究助成に研究代表者として申請できない。
- ・他の外部資金を得て、これまでに行っていた共同研究と重複して申請をすることはできない。（別テーマは可）

共同研究者要件

- ・共同研究者には、共同実施機関（岐阜大学・岐阜女子大学・アピ株式会社）に所属する研究者（原則として女性）（※男性も可）が1名以上含まれていること。そのほかの共同研究者については、岐阜大学・岐阜女子大学・アピ株式会社以外にも、他大学・企業からの参加も可能とし、特に岐阜県内の研究者の参加を歓迎する。本学内のみの研究者による共同研究は申請できない。
- ・共同研究者に共同実施機関以外の研究者を含めることは可能であるが、共同実施機関以外の研究者は、研究費の支給は受けられない。
- ・共同研究者に博士後期課程および博士課程の学生を含めることは可能であるが、学生は研究費の支給は受けられない。

助成対象となる事業及び経費

共同実施機関の研究者が共同研究を行う課題研究に直接必要な消耗品費に使用するものとする。このほか（備品購入費、人件費等）は認めない。共同実施機関以外の機関に属する研究者にかかわる経費は対象外となる。

助成件数および金額

学長を含む審査委員会が優秀と認めた共同研究1件に対し50万円の助成を行う。なお、助成金は令和6年2月までに執行することとする。

研究成果報告の作成

採択された者は、別紙様式に基づいて研究成果報告書を令和6年2月末までに提出するほか、研究成果報告会（令和6年2月～3月を予定）において成果を報告する。研究成果発表会の詳細に関しては、別途通知する。

申請受付期間

令和5年3月1日（水）～令和5年3月31日（金）必着

応募方法

所定の申請書に必要事項を記入、電子メールでダイバーシティ推進室（diversity@gifu-pu.ac.jp）に提出する。

結果通知

令和5年5月下旬を予定

その他

- ・ 採択された者は、ダイバーシティ推進室が実施する各種取組（セミナーやアンケート調査等）に積極的に参加・協力すること。また、成果報告書の提出だけでなく、論文投稿、学会発表など積極的に研究成果を発信すること。研究成果の発信の際には、本支援制度を利用したことを明記すること。
- ・ 申請者及び共同研究者は、倫理研修またはAPRIN e-ラーニングプログラム等を受講することを前提とする。
- ・ 助成の状況によっては、申請額どおりに認められない場合（減額等）がある。

本助成についての問い合わせ

ダイバーシティ推進室 diversity@gifu-pu.ac.jp

※ なお、この募集に関する予算は岐阜市議会で審議されます。岐阜市議会で予算が承認されなかった場合には、この募集は中止します。